

様式第2号（政務活動実施報告書）

平成27年11月22日

井原市議会議長
上野安是様

井原市議会議員 三輪 順治

下記のとおり政務活動を実施しましたので、報告します。

記

1. 実 施 期 間	別添のとおり
2. 研修会等の開催地 または視察、要請・ 陳情活動先	
3. 研修会等の名称 または視察、要請・ 陳情活動内容	
4. 研修会等の講師名 または視察、要請・ 陳情活動先の担当者 名	
5. 活 動 内 容	

1. 報告書は、政務活動終了後2週間以内に提出すること。
2. 活動内容欄のスペースが足りない場合は、任意の様式により活動内容を取りまとめ、活動内容欄へは、「別添のとおり」と記載すること。



政務活動 視察報告書

平成 27 年 11 月 22 日提出

井原市議会議長 上野安是 様

報告者 井原市議会議員 三輪 順治

期 間	平成 27 年 11 月 9 日（月）～平成 27 年 11 月 10 日（火）
視 察 テ ー マ 調 査 研 究 内 容 な ど	<p>視察テーマ 中山間地域の諸課題解決セミナー</p> <p>研究場所等 神石高原町 三和公民館</p> <p>主催:中山間地域の課題解決実行委員会 (庄原市議、三次市議、安芸高田市議、高梁市議)</p> <p>後援 神石高原町</p> <p>1 日 目 講 演 ①離島発!地域再生への挑戦 ～この島で生き この島で活きる 講師:山斗 隼人・・・島根県海士町職員 ②ピースウィンズ・ジャパンのまちづくり&取組みについて 講師:大西 健丞・・・NGO 代表理事</p> <p>13:20 開講式 神石高原町長 13:30～17:00(含休憩)</p> <p>2 日 目 事例発表&パネルディスカッション</p> <p>事例① 青年結婚 IU ターン促進事業について 鳥取県日南町役場 企画課職員 山中さゆり</p> <p>事例② 地域おこし協力隊について 神石高原町 現役協力隊員 小埜 洋平</p> <p>事例③ 地域生活交通体系について 安芸高田市役所 政策企画課職員 戸田 邦昭</p> <p>ファシリテーター 中国新聞論説委員 石丸 賢</p> <p>9:00～11:20</p>
参 加 者	広島県内関係市町及び岡山県内関係市議会議員 約 40 名
参 加 経 費	2 日間を通じた参加経費 講演会及び研修受講 6,000 円

講演から学んだことと個別事例発表を通して考えさせられたこと
(2 日間の資料については、別添のとおり)
○基本認識
・「自分たちの地域は、自分たちで造る」
○1 日目
① 海士町からの報告
・島まるごと産業化の発想が基底に・・・結果として出産世代の増加
・毎週一回の町長を囲む課長クラスの意見交換会議(進行管理等の場)
・超過疎、超少子高齢化、超財政悪化への挑戦
・守りと攻めの両面作戦・・・海士町自立促進プラン 行革の信念・・・自らの身を削らないと、改革は支持されない。 職員と議員の人件費カット ➡ 子育て支援を後押し (平成 17 年で約 2 億円) 老人クラブ等・・・バス料金値上げ、補助金返上 各種委員・・・日当の減額 など
・攻めの実行部隊 交流促進課、地産地商課、産業創出課・・・一次産業と観光、新産業の創出など
・大学(島根大学、法政大学)と協定・・・産業振興と社会活性化
・若者・よそ者・バカ者が島おこしの起爆剤 ⇔ 若者たちの挑戦
・海士町長が総合プロデューサーか?のイメージあり
・活性化とは意識の改革に始まり、惰性の仕組みを変えることにある。
② NGO ピースウィンズ・ジャパン代表理事から学んだこと
・キーワード 「戦力外」を「戦力化」すること
・時代に沿った新たな発想 ・クラウド・ファンディング・SNS の活用
・ふるさと納税者をマーケットとする
・点から線への観光資源の活用
・社会的金融(リスクマネー)の活用・・・休眠貯金の活用の時代
・スーパー診療所構想
・神石高原町に年間を通し三分の一居住
・いつかアポを取り、突っ込んだ話をしたい人だと感じた。

○2 日目
① 日南町の定住促進策等から
・「いきいき定住促進条例」の制定・・・平成9年
・空き家情報活用制度 空き家契約率 54.2%(県内 24.2%、県外 39.4%、町内移動 36.4%) 契約物件数 26 件
・独自補助金制度 家財道具等処分補助金 空き家物件修繕費見積経費補助金
・定住促進策 廃校の改造、おためし住宅、婚活支援、農林業研修制度
・事例発表された企画課職員(女性)のパワフルな姿勢を意気に感じた。(頼れる人材)
② 地域おこし協力隊の報告から
・何を期待してするのか
・具体的なミッション(テーマ)は・・・マッチングの重要性
・不幸な例を出さないためにどうするのか・・・受け入れ態勢の重要性和 隊員に「まかせきり」になってはいけない。
・この制度は「制度」ではなく「ひと」であることの認識・・・一緒に○○する
・「地域が主役」、「自ら実践」、「新たな価値観」・・・地域が(で)活きる
・「自治体」とのやり取りとサポートが必要・・・定住まで責任を持つ
・お金や数字じゃない基準で地域おこし活動を評価できる体制を!!
③ 中山間における新交通システムについて
・新しい公共交通 市内のみを走る路線バス(朝の時間帯と夕刻の時間帯) 「お助けワゴン」の活用(昼間)・・・デマンド・バス } サービス向上を狙った ドア・to ドア } 現在 月～金(病院開院)
特色 ルート自在 1時間以内/1回のルール 市町村運営有償運送
市民の8割が支持
・課題として 土曜日、日曜日の運送のニーズにどうこたえるか 遅い時間帯のフォロー

○ 所感

・参加した中山間議員の「わが町をどうにかせんといけん」という熱ある思いがひしひしと感じた2日間であった。

・「総合戦略をどう進めるか」・・・議員の役割を改めて考えさせられた。

※参考資料として、別添に2日間の資料在中

以 上

1. 報告書は、視察・研修終了後2週間以内に提出してください。
2. スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

第1回 中山間地域の諸課題解決セミナー



日時： 11月9日（月）12：30～ 11月10日（火）

場所： 神石高原町 三和公民館


主催： 中山間地域の諸課題解決セミナー 実行委員会

後援： 神石高原町

セミナー日程（1日目）

- | | |
|--------|---|
| 12：30～ | 受付 |
| 13：20～ | 開講 |
| 13：30～ | 講演①
「離島発！地域再生への挑戦
この島で生き この島で生きる」
講師：山斗 隼人（島根県海士町職員） |
| 15：10～ | 講演②
「ピースウィンズ・ジャパンのまちづくり
& 取り組みについて」
講師：大西 健丞（NGO ピースウィンズ・ジャパン代表理事） |
| 16：40～ | 閉会 |





- ・青森市出身
- ・平成14年比和郵便局採用
郵政事業庁職員
(～平成20年3月)
- ・平成18年結婚(庄原市在住)
- ・平成20年
海士町へ移住→役場職員
- ・平成27年
隠岐世界ジオパーク推進協議会
へ派遣

世界ジオパークとは

◆ジオパークとは？
 ジオ (geo) = 地球、大地
 パーク (park) = 公園
 ジオパーク × 世界遺産の地学版
 (Geopark)

※科学的に重要な、あるいは美しい地質遺産がある自然公園の一種。地質遺産だけではなく、歴史や文化、生態系などを含む総合的な公園。
 最近では【大地の公園】とも訳されている。

世界遺産とジオパークの違い

◆世界遺産とジオパーク（基本的な違い）
 世界遺産：指定対象物が主役（保全・保護）
 ジオパーク：地域住民および地域活動が主役（活用）
 ※資源だけではなく、地域活動も評価の対象

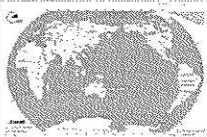

◆世界遺産
 ・世界遺産条約（1972年）によって締結
 ・ユネスコの正式なプログラム
 ・981件（160カ国）が登録されている

◆世界ジオパーク（2004年～）
 ・ユネスコが支援を行う世界的な活動
 ・ユネスコの正式なプログラムではない
 ・100箇所（29カ国）
 ・4年に1度の再審査

世界ジオパークと日本ジオパーク

◆2つのジオパーク

- 世界ジオパーク
 - ・世界ジオパークネットワークによって審査
 - ・120カ所（33カ国）が認定
- ※日本からは8カ所
- ・事務局はユネスコ内
- 日本ジオパーク
 - ・日本ジオパーク委員会（JGC）によって審査
 - ・39箇所が認定

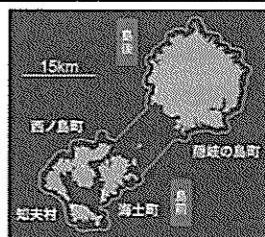
世界ジオパークへ

2009年6月
 隠岐ジオパーク推進協議会を設立(事務局:隠岐支庁県民局)
 (島根県、隠岐4ヶ町村の行政および各種団体で構成)
 隠岐地域の活性化を目的として、世界ジオパーク認定を目指す！！

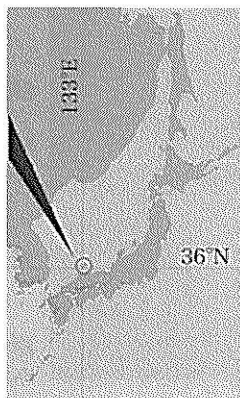
↓

2009年10月28日 日本ジオパークに認定
 2013年9月9日 世界ジオパークに認定
 以降、事務局が中心となってイベント、講座などを実施し、住民への周知を目指す。

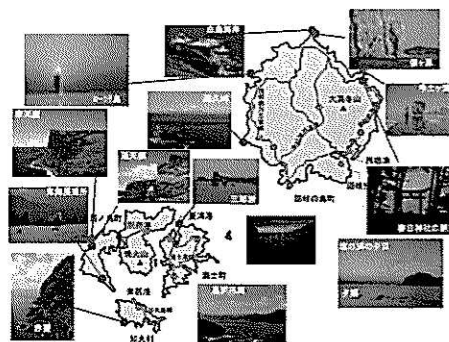
隠岐ジオパークについて（海域を含むジオパーク）



- ◆隠岐ジオパークの範囲
- ・隠岐諸島の全域
- ・海岸から1kmの海域を含む
- 673.5km²の範囲
- 陸域：346.0km²
- 海域：327.5km²



離島ならではの雄大な景観

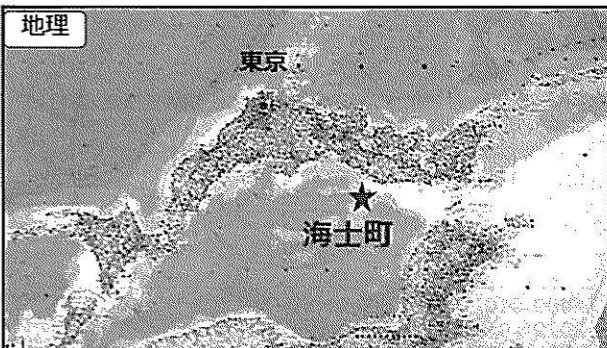


三つのつながりのイメージ



あ ま 海 士

地理



◆日本海の島根半島沖合約60Km。

※竹島までは約160Km

高速船レインボー



島の交通

本土から高速船が
フェリーで約2～3時間。

冬場は季節風が強く吹き荒れ、船が欠航して孤島化することも珍しくなく、地理的ハンディキャップは大きい。

海士町

日本海の島根半島沖合約60kmに浮かぶ隠岐諸島の中の一つ中ノ島を「海士町」といい1島1町の小さな島。
(面積33.46 km²、周囲89.1 km)

1963年 大山隠岐国立公園指定
1985年 「天川の水」日本の名水百選指定
1997年 海城講演指定(環境省)
2009年 日本で最も美しい村連合加盟
2013年 【隠岐】世界ジオパークに認定

島後

隠岐の島町
約14,500人

島前

西ノ島町
約2,900人

海士町(中ノ島)
2,345人

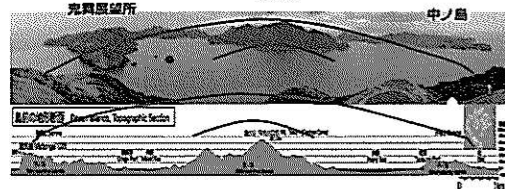
知夫村
約600人

海士のみどころ(島前カルデラ)



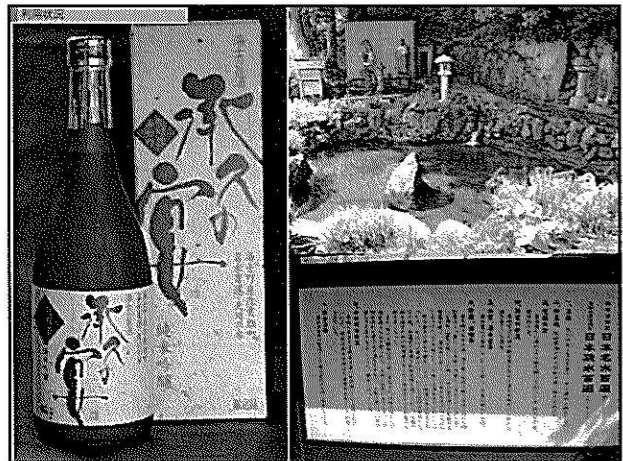
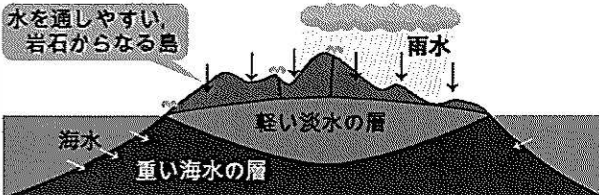
火山島の形成 → 中央部が陥没 → 焼火山の形成 → 海水の浸入と内海の形成
(約600万年前) (約550万年前) (現在)

赤ハゲ山からの眺望



海士のみどころ(島前カルデラ)

水を通しやすい
岩石からなる島



半農半漁の島

対馬暖流の影響を受けた
豊かな海と、名水百選に
選ばれた豊富な湧水に恵
まれ、自給自足の島。半農半漁の島。

御食つ國 海士

平城京跡から隠岐國・
海士の「干しアワビ」
等が献上されていたこ
とを示す木簡が発見さ
れる。

※御食つ國：朝廷に海産物を中心とした御食料を貢いだと推定される国。

歴史



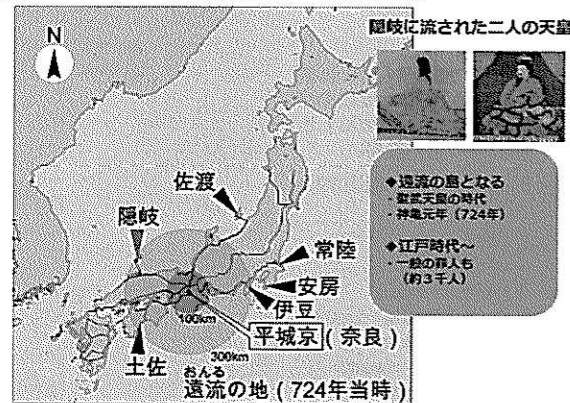
後鳥羽上皇 (第82代天皇)

承久3年(1221年)に敗れ、
隠岐国・海士へ御配流になる。
・和歌(詩)の天才
・スポーツ万能

我こそは 新島守よ
隠岐の海の
荒き波風心して吹け

◆奈良時代から遠流の地として遣唐副使の小野篁をはじめ、承久の乱(1221年)に敗れ、ご配流の身となられた後鳥羽上皇は、在島19年余、この島で生涯を終えられ、島民の畏敬の念はいまなお深い。

遠流の島 隠岐



歴史



小泉八雲

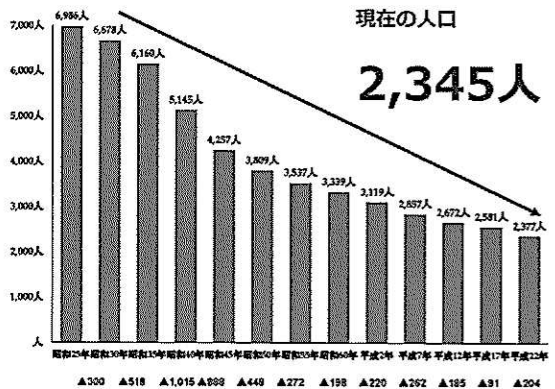
(バトリック・ラファディオ・ハーン)
小説家 代表作「骨董」「怪談」

◆隠岐旅行の際、
「菱浦港」を最も気に入り長期滞在。
海士・菱浦港を「鏡ヶ浦」と命名

■昔より「よそ者」に対するホスピタリティに富んだ土地柄であった。

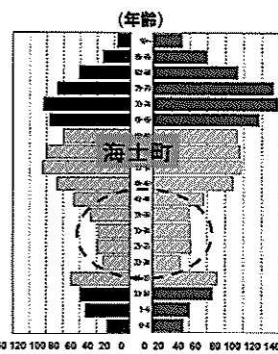
人口

【人口推移(国勢調査)】



人口

【人口構成】



☆高齢化率40%

☆20~30歳代の地域活力が極めて低い

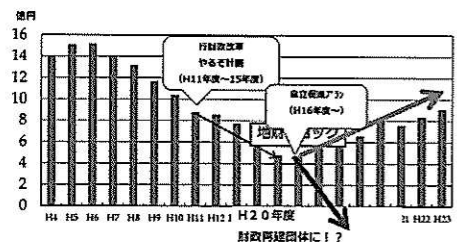
●年少人口率10%。高卒の殆どが島外へ流出

●近年、生まれる子供は、年10人を切っている。

校名	児童数	学級数
福井小	47名	5
海士小	37名	4
海士中	49名	5
照照保育園	86名	4
島前高校	160名	6

海士町の基金残高の推移

公共事業で生き・活かされてきた島。住民の暮らしは改善された反面、体力以上に膨らんだ地方債。

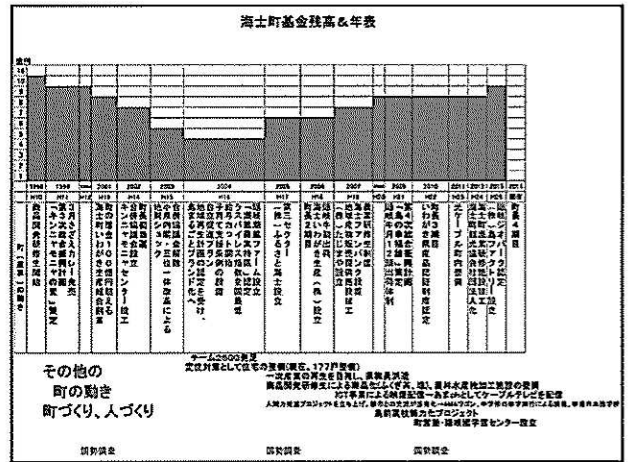


当時のシミュレーションでは、平成20年度には確実に「財政再建団体」へ転落の危機が予測された。

現状 一対岸の火事ではないー

- ・ 超過疎
- ・ 超少子高齢化
- ・ 超財政悪化

《島が消える？沈没？》



施策 ー自立へ覚悟の選択ー

離島を巻きこむ「平成の大合併」

平成14年11月
隠岐島前任意合併協議会設立

平成15年12月
隠岐島前任意合併協議会解散

単独町制の道へ！

施策 ー生き残るためにはー

「守り」と「攻め」の
両面作戦

「島の未来は自ら築く」

住民代表と町議会と行政が一緒になって、島の生き残りをかけた
「海士町自立促進プラン」を策定(H16.3)

施策 ー「守り」の戦略ー

役場本庁舎

行財政改革の断行

施策 ー行革の信念ー

自らの身を削らない改革は支持されない！

削減効果

■人件費の削減効果(H17) 約2億円

ー給料・報酬カットー

- ※三役 ▲50%~40%
- ※職員 ▲30%~16%
- ※議員 ▲40% (平均22%、ラスパイレス指数72.4)
- ※教育委員 ▲40%
- ※区長 ▲10%

日本一給料の安い公務員に！

☆給与カットの一部で「子育て支援」を後押し

●老人クラブ等ーバス料金値上げ、補助金返上

●各種委員ー日当減額申し入れ

1 結婚祝い	結婚前、海士町に在住し、引き続き定住の意思を持つ者	
	支給額	1組 50,000円
2 すこやか資金	海士町に在住し、引き続き定住の意思を持つ夫妇が出産した時	
	子どもの数	支給額
	1人目	100,000円
	2人目	200,000円
	3人目	500,000円
	4人目以上	1,000,000円
3 妊娠・出産に係る通院交通費等助成	妊娠中の定期検診 町外出産者の帰郷引当度 不妊治療のために通院（30万円限度） 18歳以下の子どもの障害検査等に係る通院	・1回当たり5,000円 ・実費 ・補助費

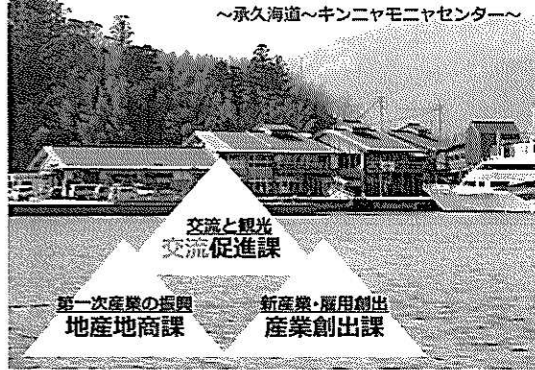
- 4 保育料軽減
- 5 チャイルドシート購入助成
- 6 転入児童生徒授業料減：5万円
- 7 乳児医療



策 **生き残るための**
－「攻め」の戦略－



～承久海道～キンニヤモニヤセンター～

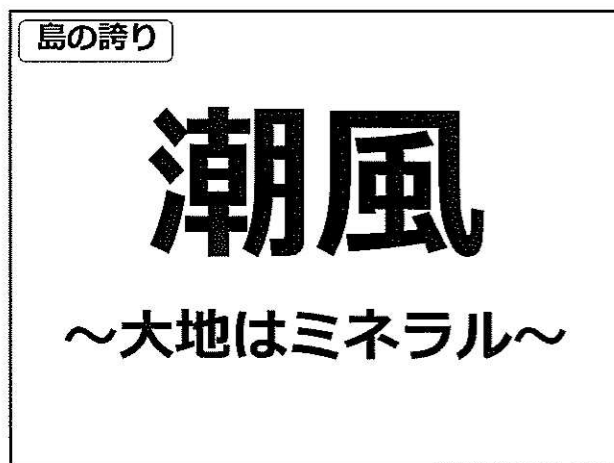
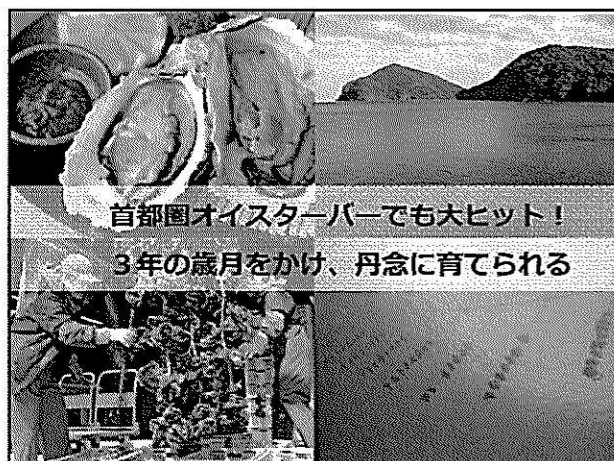


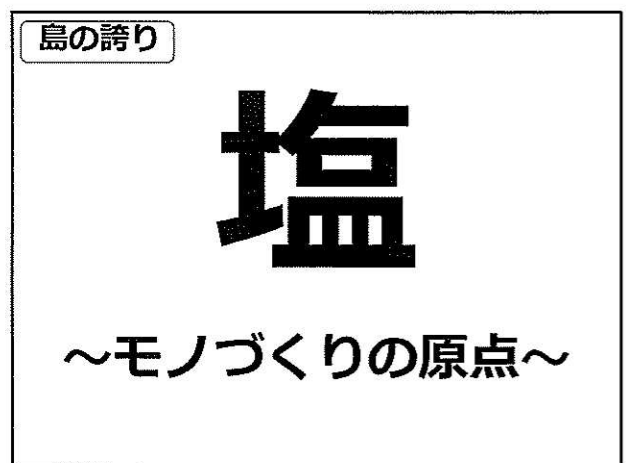
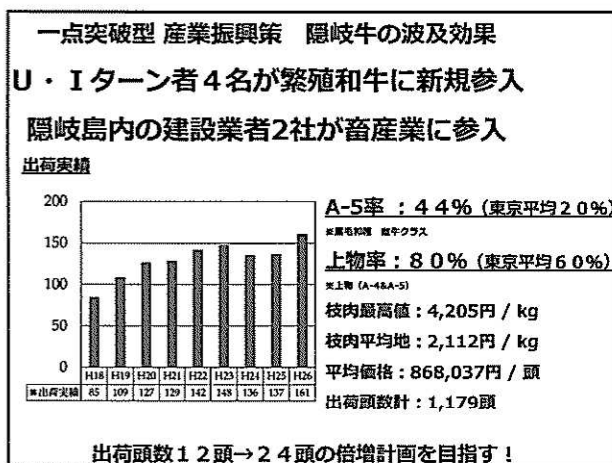
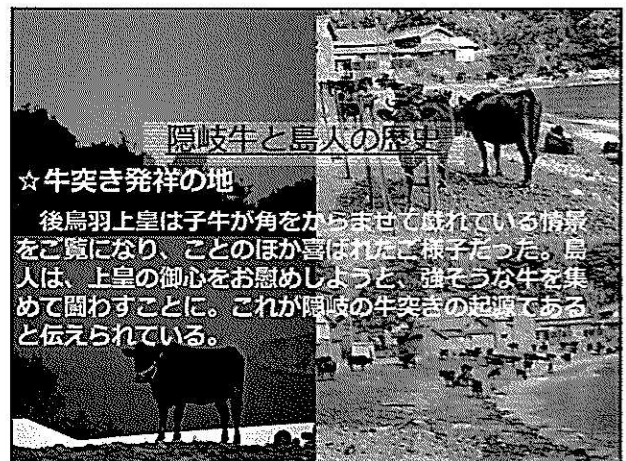
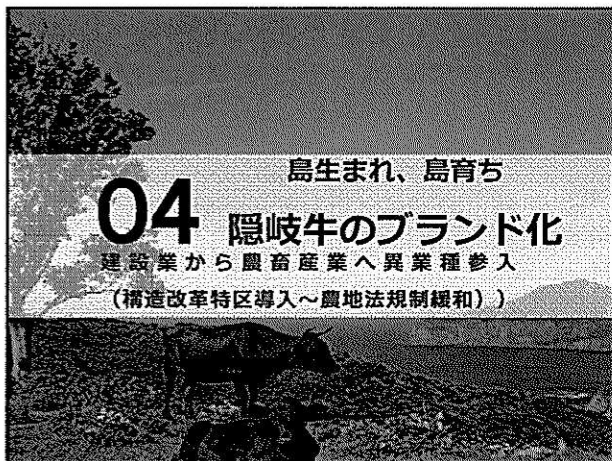
海・潮風・塩

海

～豊かな海～







05

原料は保々見湾の海水のみ
海士乃塩



海士御塩司所。伝統の「塩」づくりが
若者によって復活。継承される技。



海士乃塩から始まる 産品づくり

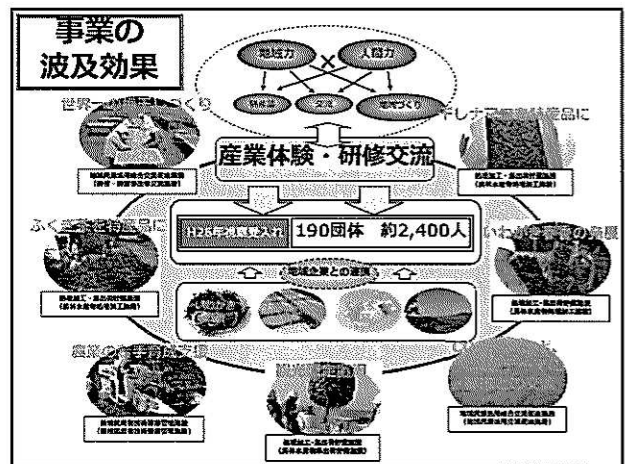
一点突破型 産業振興策 これまでの成果

初年度に比べ、どの産業も販売高や雇用者数が
着実に増加。

産業	項目	初年度	H26年度
いわがき 香辛 (H14~)	販売個数	61,000個	290,000個
	販売高	15,000千円	79,300千円
	雇用者数 ※パート含む	13人	21人
農水物直売所 関連施設 (H14~) ※塩倉口	販売高	125,000千円	157,000千円
	雇用者数 ※パート含む	12名	23名
CAS 商品 (H17~)	販売高	27,000千円	161,214千円
	雇用者数 ※パート含む	14名	25名
隠岐牛 (H18~) ※肥育牛のみ	販売高	55,000千円	143,412千円
	雇用者数 ※パート含む	6名	10名



《辺境の島の改革に光が》
“構造改革が芽吹きつつある”



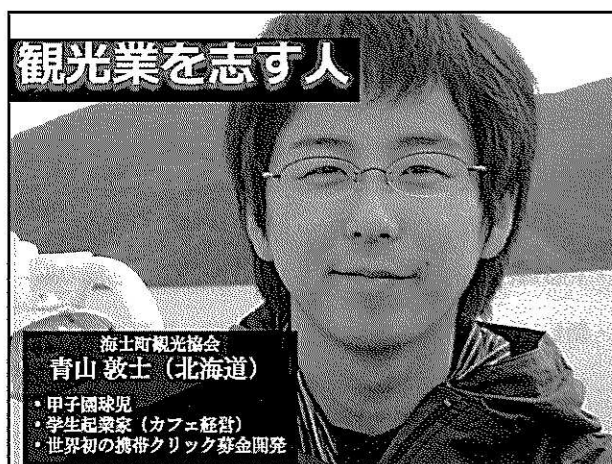
交流

若者・よそ者・バカ者が
島おこしの起爆剤

若者たちの挑戦

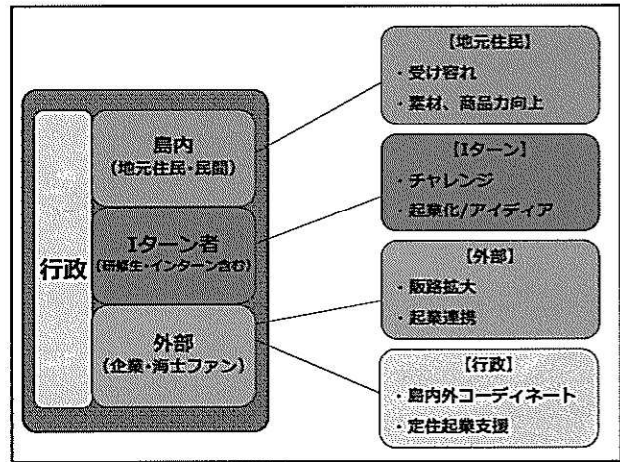
～自らステージを創る～
頭角を現すリーダー達





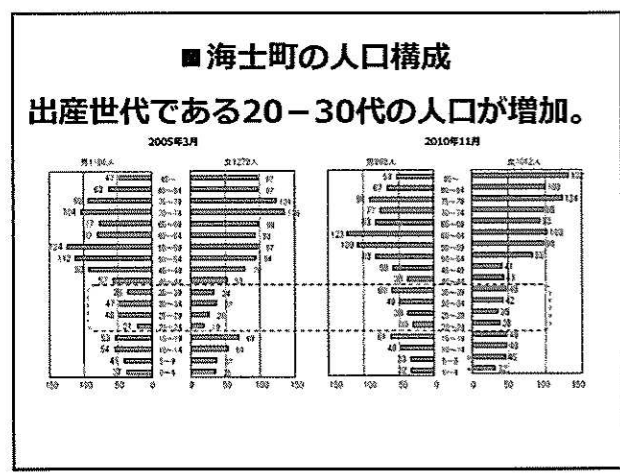
交流 ヨソモノ・若者が
持っているもの、求めているもの
よそ者・若者が求めているものが、
地域にある。

もっているもの	求めているもの
・やる気、エネルギー、志	・チャンス、活躍の場
・新しい知識、スキル	・経験、知恵
・しがらみのない柔軟な発想	・人とのつながり



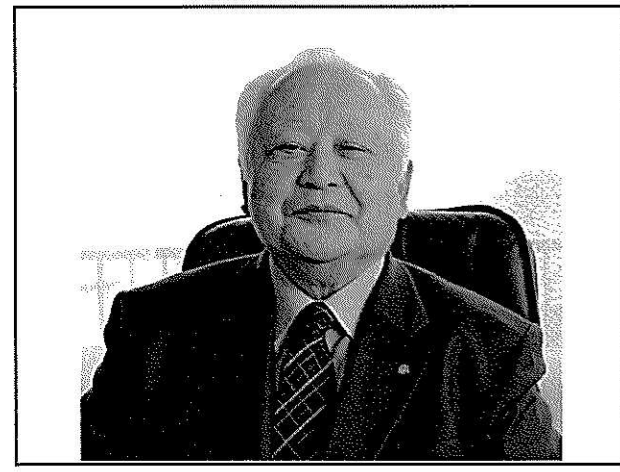
**続々と島に集結
人材が人「財」に**

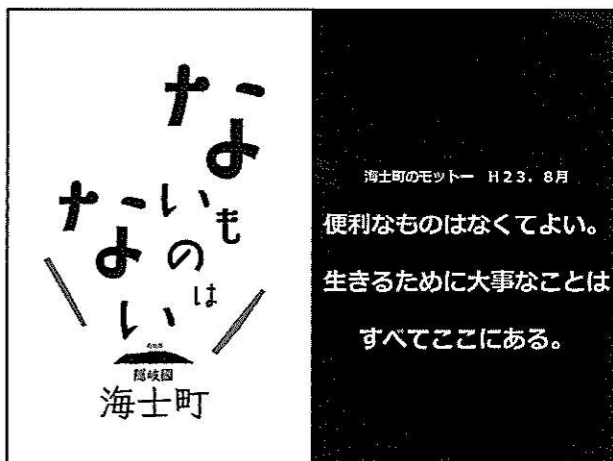
移住：437人 (294世帯)
※ H16～H25の10カ年
定着率 約6割、人口の1割を占める



総合振興計画
「変」から「論」へ。
住民が主体的にまちづくりの先頭に立つ！

第3次海士町総合振興計画 (平成11年～20年) 「キンニャモニヤの変」 行政職員の意識改革・変革	第4次海士町総合振興計画 (平成21年～30年) 「島の幸福論」 「変」から「論」。確かな明日へ





地域活性化の条件、取り組む姿勢

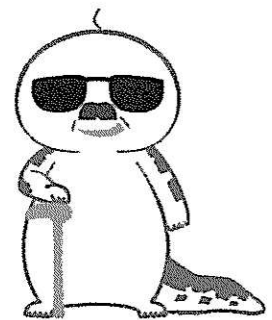
- 自分たちの地域は自ら守り、地域の未来は自ら築く！（それが自治の原点！）
- 地域活性化の源は「交流」に有り！（異質なものを取り入れ、多様性をもち、互いに変化し成長する。）
- 若者・よそ者・高齢者が「連携」すれば地域は動く！（とにかく動く。動けば必ず変わる。）
- 活性化とは意識の変革、情性の仕組みを変えること！（仕組みを変えるために、如何にエネルギーをばらかすかで可能となる。）

ピンチはチャンス！
 ハンディキャップを
 アドバンテージに！
 自立に向けた挑戦に
 終わりはありません。



青年結婚Uターン促進事業

1. いきいき定住促進条例
 2. 空き家情報活用制度
 3. 空き家調査
 4. 家財道具等処分補助金
 5. 空き家物件修繕費の見積
 6. 移住情報の発信
 7. 定住促進住宅
 8. 婚活支援事業
 9. 農林業研修生制度（地域おこし協力隊）
- おまけ



日南町公式キャラクター
オッサンショウオ

1. いきいき定住促進条例①（H9～）

・結婚祝金（3万円）

結婚届を提出し受理されたとき。

・出産祝金（2万円）

出生届を提出し受理されたとき。

・定住奨励金（10万円）

町内に居住する新規学卒者又は町内に転入した50歳未満の方で、町内又は通勤できる町外の事業所に就労して3年を経過したとき。

・住宅等補助金（上限30万円）

結婚祝金・出産祝金のいずれかに該当した（する）方で、該当前1年、該当後2年の間に住宅の改修、所得を行ったとき、または定住奨励金に該当した（する）方で、該当前4年、該当後2年の間に住宅の改修、所得を行ったとき費用の5分の1を補助。

【共通要件】

日南町に戸籍の届出と住民登録が済んでいること。かつ、日南町内に生活の本拠を置いていること。

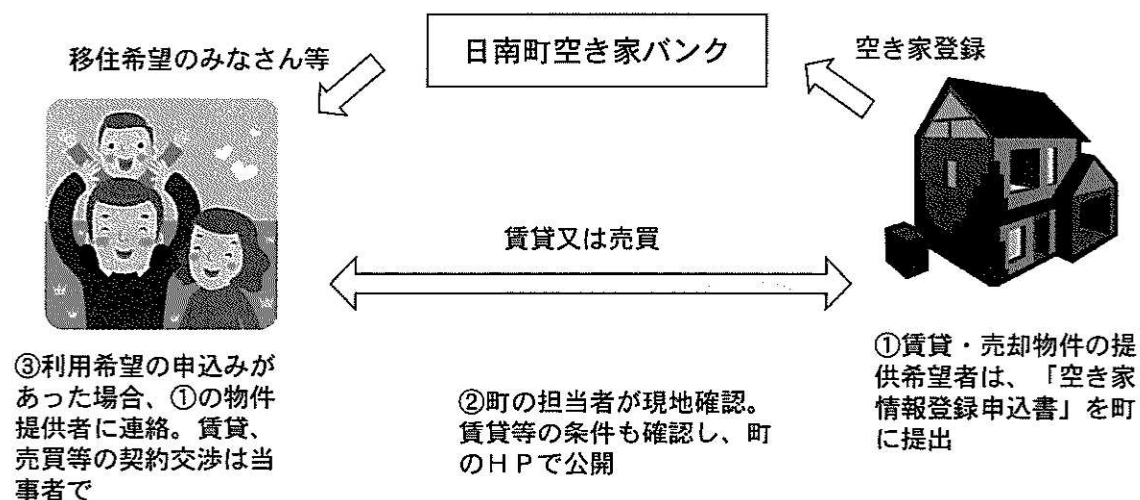
1. いきいき定住促進条例② (H9～)

【実績】

	開始年度	廃止	計
結婚祝金	H9		154
仲介報償金	H9	H16	33
定住奨励金	H9		181
同居奨励金	H9	H18	14
住宅等補助金	H9		67
出産祝金	H9		393

2. 空き家情報活用制度① (H18年～)

移住定住促進による地域の活性化を図るため、日南町空き家情報活用制度「空き家バンク」を開設し、日南町での居住希望者へ、空き家情報を紹介。



※町は、情報の提供や必要に応じての連絡及び調整に携わるだけ。
物件の賃貸や売買に関する交渉や契約には関与しない。

2. 空き家情報活用制度②

・情報公開・・・日南町のHPや窓口で紹介

The screenshot shows a webpage titled '空き家情報' (Vacant House Information) on the Sunami Town website. It lists several properties with details such as location, size, and status. A table is visible with columns for '物件No.' (Property No.), '写真' (Photo), '所在地' (Location), '区分' (District), '築年数' (Year Built), '坪数' (Area), '備考' (Remarks), and '詳細' (Details).

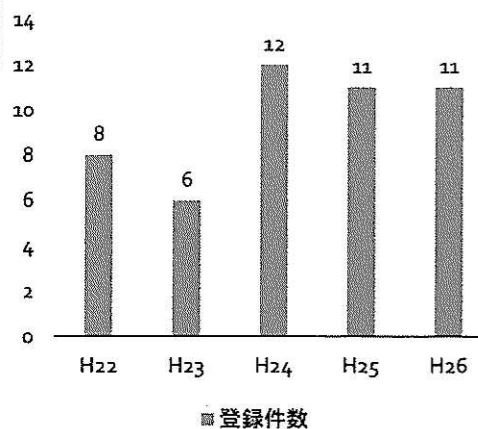
物件No.	写真	所在地	区分	築年数	坪数	備考	詳細
3		住宅	単独	1970	100	100	詳細
4		住宅	単独	1970	100	100	詳細
6		住宅	単独	1970	100	100	詳細
11	No image	住宅	単独	1970	100	100	詳細
12		住宅	単独	1970	100	100	詳細

This section displays a detailed floor plan of a vacant house, showing the layout of rooms and the overall structure. Below the floor plan, there are several photographs showing the exterior and interior of the property, providing a visual overview of the house's condition and features.

2. 空き家情報活用制度③

物件登録数

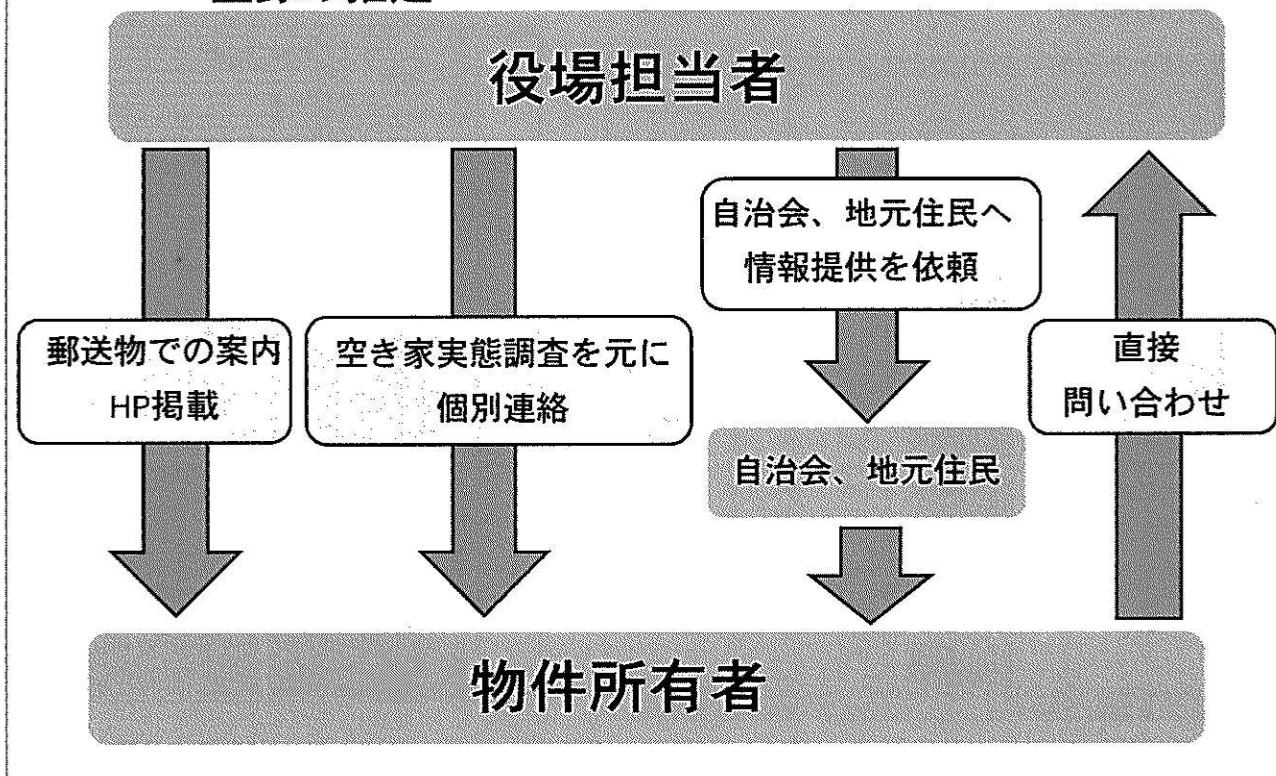
地域	新規登録物件数					H27.3現在
	H22以前	H23	H24	H25	H26	
日野上	1	3	3	2	4	11
山上	1		3	1		5
阿毘緑						0
大宮	2			2	3	7
多里	3	2	4	1	2	12
石見	1	1	2	5		9
福栄					2	2
合計	8	6	12	11	11	48



$$\text{空き家バンク登録率} = \frac{\text{空き家バンク総登録数}}{\text{空き家-廃屋}} = \frac{48}{462 - 247} = 22.3\%$$

2. 空き家情報活用制度④

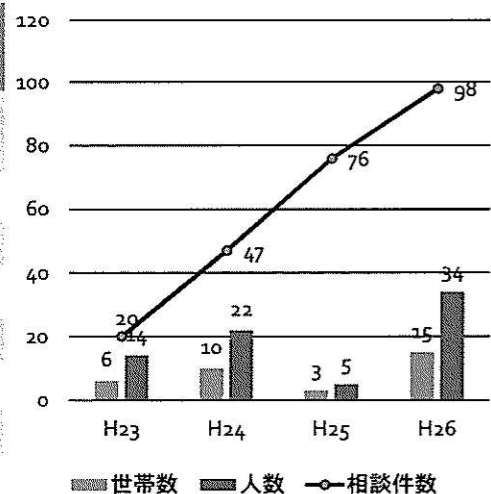
登録の推進



2. 空き家情報活用制度⑤

契約件数

地域	H23 (20)		H24 (47)		H25 (76)		H26 (98)	
	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
日野上	2	6	1	1	1	1	4	13
山上	1	2	2	4	1	1		
阿毘緑								
大宮			1	2			2	4
多里	1	4	3	8			3	10
石見	2	2	3	7	1	1	5	6
福栄							1	1
合計	6	14	10	22	3	5	15	34



契約中
物件は
26件

現在の契約率
約54.2%

県内から
約24.2%

県外から
約39.4%

町内移動
約36.4%

2. 空き家情報活用制度⑥

【課題】

◆登録物件がなかなか増えない

- ・仏壇、お墓がある
- ・年数回帰省する
- ・荷物を整理することができない
- ・修繕箇所が多く入居が不可能だと思われる

◆物件と入居者のミスマッチ

- ・物件が広すぎる
- ・周辺環境（スーパーまでの距離や畑の有無）
- ・修繕箇所が多い
- ・荷物が多く残っている

3. 空き家調査

【H21】

不法投棄廃棄物の回収と倒壊危険家屋の実態を調査
（住民課）

【H23】

不法投棄廃棄物の回収と廃屋調査を実施（住民課）

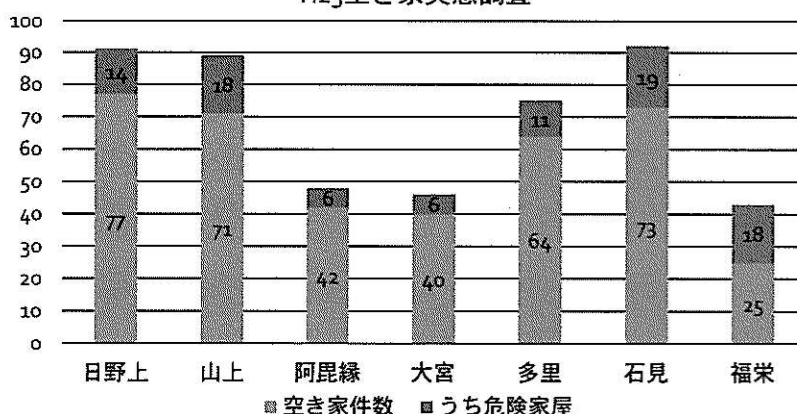
【H24】

不法投棄パトロールと廃屋調査を実施（住民課）

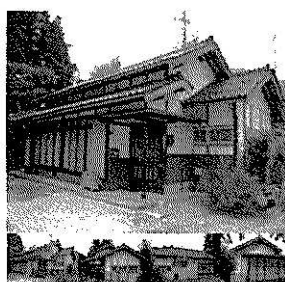
【H25】

空き家実態調査（企画課）

H25空き家実態調査



20



空 A	120
所在地	日南町〇〇55
所有者(管理者)	〇〇〇〇
TEL	〇〇〇〇
現住所	大田市〇〇〇2-3-123
摘要	〇〇〇〇

4. 家財道具等処分補助金 (H 2 6 ~)

- 対象物件

日南町空き家情報活用制度（空き家バンク）に登録のある物件で、
売買または賃貸借の契約が成立した物件

- 対象者

- ① 賃貸または売買の契約が成立した物件の所有者
 - ② 物件への入居者で1年間以上日南町へ定住の意思がある方
- ※①、②のいずれかに該当する方

- 対象経費

当該物件に残存する家財道具などの処分・搬出に要する経費
ex) ゴミ出しのためのトラックなどの賃貸料、
指定業者への委託費、ゴミ出し費用など

- 補助額

事業にかかった費用の1 / 2（上限10万円）

5. 空き家物件修繕費の見積 (H 2 6 ~)

- 空き家バンクに登録物件で修繕が必要な物件について修繕に係る費用の見積を行う
- 所有者や入居希望者に見積を提示
- H 2 6 年度 7 件実施
- 見積費用 一律 2 万円

6. 移住情報の発信①

移住パンフレットの作成 (H25～)



【用途】

- ・相談者へ配布
- ・県外相談窓口へ配架
- ・移住相談会で配布

【内容】

- ・基本情報 (アクセス・観光情報など)
- ・移住者からのメッセージ
- ・移住者支援
- ・子育て環境
- ・就職情報
- ・住宅情報
- ・暮らしの豆知識 など

6. 移住情報の発信②

田舎暮らしの本 (雑誌) への掲載 (H27)



7. 定住促進住宅

・研修宿泊施設いわみにし

廃校の一室を全面改装し、平成22年に完成。

【入居資格】町内の農林業の後継者、新規参入者又は企業等の就業者で、移住までの当分の間、他に入居する適当な場所のない方。

【賃料】11,000円(6畳)、12,000円(8畳)

【間取り】1K

【入居期限】2年間



・おためし住宅

現在おためし住宅を整備中。

移住希望者だけでなく、冬期間の高齢者の定期利用も可能。

8. 婚活支援事業① (H23～)

【事業主体】にちなん恋日和実行委員会

【事務局】役場企画課

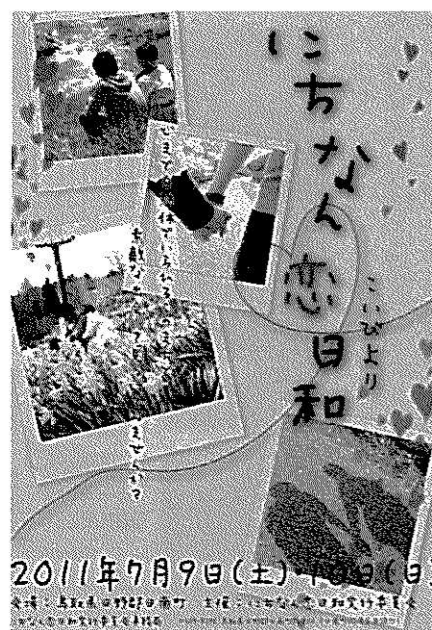
【目的】①町内の若者の結婚問題解決の一助となる

②日南町のイメージアップ

③都市住民との交流で地域の活性化を目指す

④町内の若者、地域住民の世代間の交流及び町内の若者間の交流を促進し、活力ある地域づくりを目指す

【町支援】補助金の交付



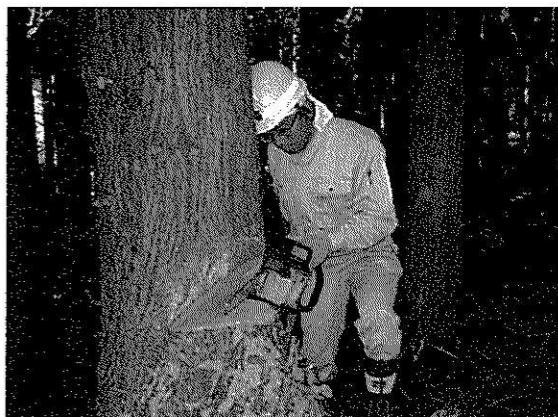
8. 婚活支援事業② (H23～)

・実績

年度	イベント名	参加者		カップル 数	成婚数	
		男性	女性			
H23	にちなん恋日和	21	16	10	2	
H24	日南de逢わnight	9	6	—		※カップリングなし
	にちなん恋日和2012初夏	17	—	—		
	にちなん恋日和2012秋	18	16	7		
	日南de逢わnight (女子会)	—	17	—		
H25	にちなん恋日和2013	22	17	6		
	にちなん恋日和2014 i n winter	15	12	—		※カップリングなし
H26	にちなん恋日和2014夏	14	14	4		
	にちなん恋日和2014秋	15	9	4		

9. 農林業研修生制度 (地域おこし協力隊)

- ・年間を通したカリキュラムで農林業の知識や技術習得
- ・研修期間 1～2年間
- ・研修手当 12万円／月



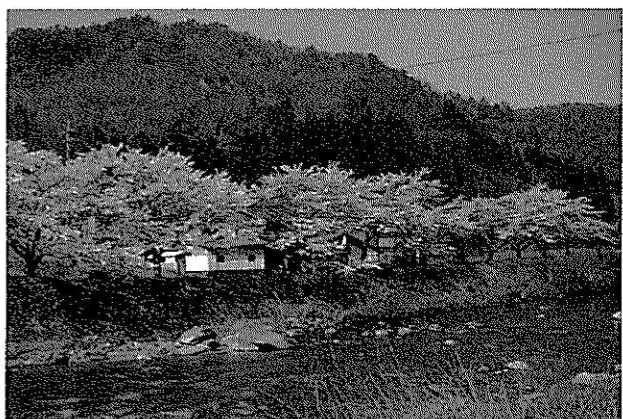
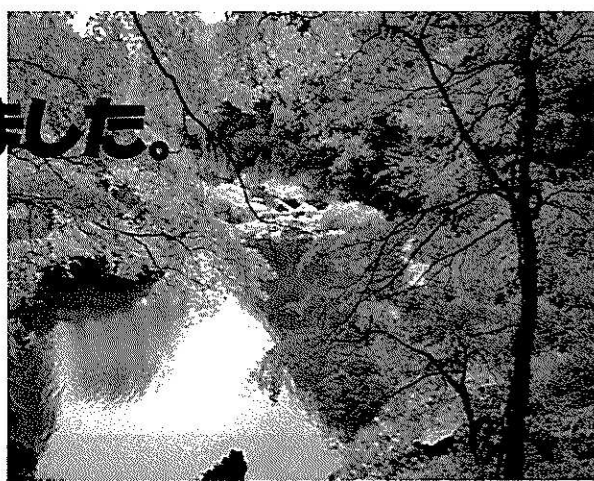
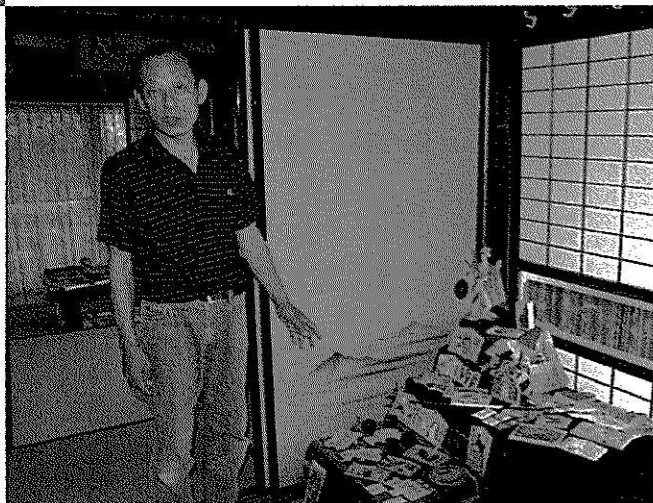


自然の中でこどもを育てる、 子育ての環境は最高です

- ・自然がすぐそばにあり、野菜や山菜など普段の生活から四季を感じることができます。
- ・こどもたちは、山登りや川遊び、自然の中で遊ぶ楽しさを知っているようです。

静かな環境、趣味を叶えるには 日南町はベストです

人の少ないところでのんびりと趣味の生活を。
日南町は静かで自然環境は抜群！
地域やとなり近所の付き合いも楽しくしています！



協力隊

NATIONAL SUMMIT OF
LOCAL TOWNS
REVITALIZATION

～ 協力隊への期待 ～

中山間地域の諸問題解決セミナー

11月10日

神石高原町地域おこし協力隊

小笠洋平

●
小笠 洋平
おのようへい

1990年生まれ。24歳。
名古屋、東京、タンザニア、
ケニア、横浜、スロベニア、
横浜と国を転々とする。
早稲田大学中退。
organic farm暮らしの寒酸
室にて堅穴式住居を造り、
冬を越す。
神石高原町にて廃校となつ
た小学校に住みながら、農
業研修生。
2013年より地域おこし協
力隊に就任。現在3年目。



域学連携



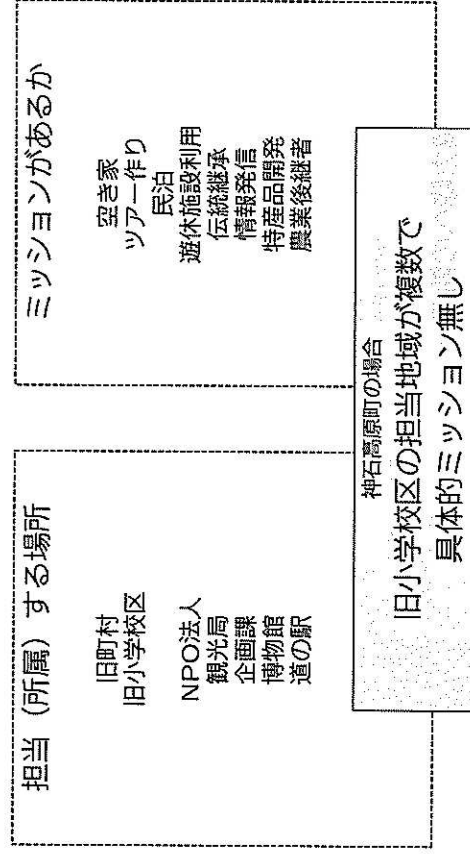
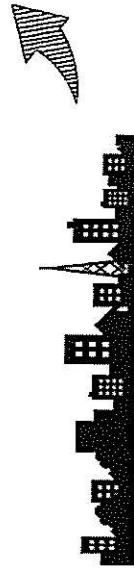
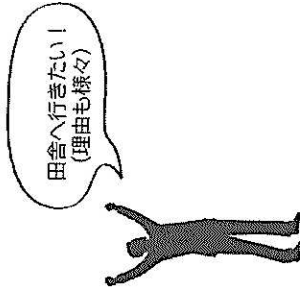
空き家管理



そもそも地域おこし協力隊とは

最高3年の期限付き
年間200万円（特別交付税より）

各自治体ごとに活動内容は異なる！！

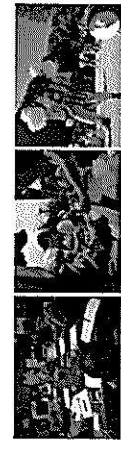


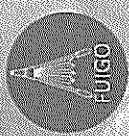
●「制度」ではなく「ひと」です。

× とにかく使わなきゃ損
 使う → 一緒に〇〇する

神石高原町の協力隊体制

地域貢献活動	5 : 5	定住活動
<ul style="list-style-type: none"> ○ 担当地域が2つほど ○ 居住地は町内で自由 ○ 会議への参加が基本 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 仕事作り ○ 技術・資格習得 ○ 住まいさがし

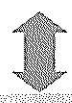




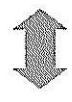
地域が活きる！地域で活きる！
学生集落ふいご隊

ふいご隊

- 広島大学
- 広島女学院大学
- 広島工業大学
- 山口県立大学
- 山口大学



地域おこし
協力隊



- 小野自治振興会
- 自治振興会長
事務局
- 地域計画策定WG
- 地域住民

顔を合わせるミーティング

翻訳

議論の場づくり



ふいご隊の活動理念

地域が主役

自ら実践

新たな価値観

－ 地域が活きる、地域で活きる －

活動

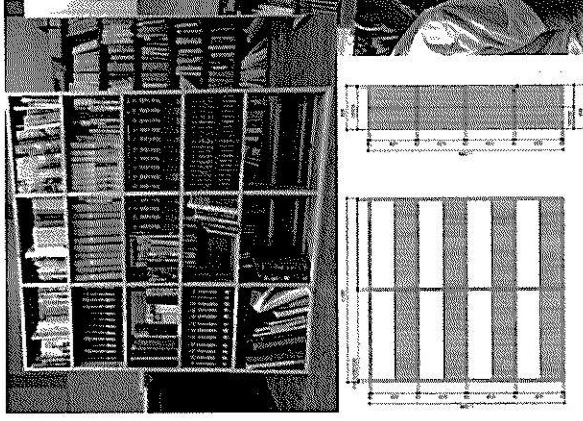
2014年夏
30戸聞き取りフィールドワーク





活動

ほぼ毎月3時間かけて通い、
地域行事にも積極的参加



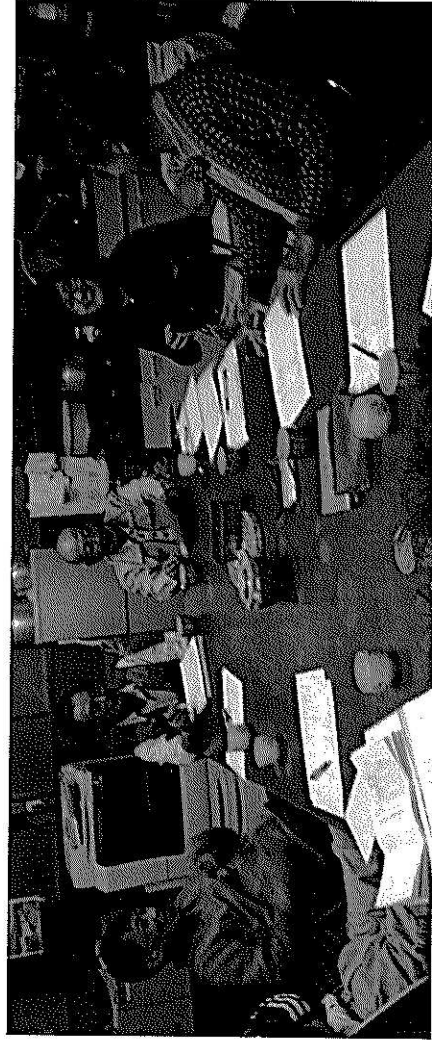
活動

2015年
本を預ける図書室作り



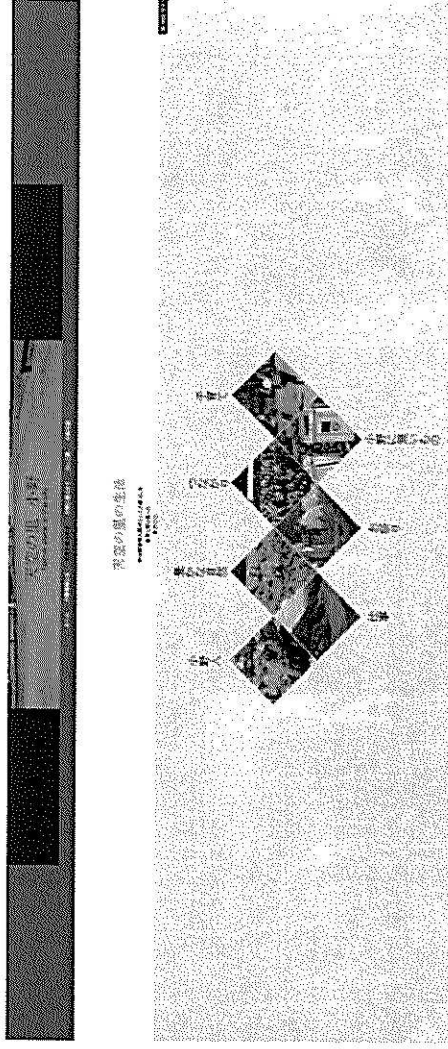
成果

小野の将来を話し合う会
地域内の80代から20代まで各世代、男女、移住者、Uターン者、学生が
月に一度集い、攻めの地域づくりを話し合う。



成果

小野のホームページ立ち上げ
大学生が聞きとりで集めた情報を元に作成。



成果

美味しいご飯を食べる会（都市農村交流）
「地域住民の親戚以外で、初めて他人を受け入れた。」
年に4回開催。大学生が胃袋を掴まれたことがきっかけ。



成果

一番の成果は「支援者」が出来たこと！
地域住民のモチベーションが全然違う！
↓
広島県チャレンジフォーラム人部門にて最優秀賞を受賞



地域おこし協力隊に何を期待していますか？

● 地域おこし協力隊への期待

「何をしてくれるの？」
「どうにかしてほしい」



そもそも
何のために

「事務局してくれ」
「草刈してくれ」

● 地域おこし協力隊への期待

「何をしてくれるの？」
「どうにかしてほしい」



自分たちはどうしたいのか
地域の未来の為に
何を手伝ってもらいたいのか

「産業をおこしてほしい」
「企業を誘致してほしい」



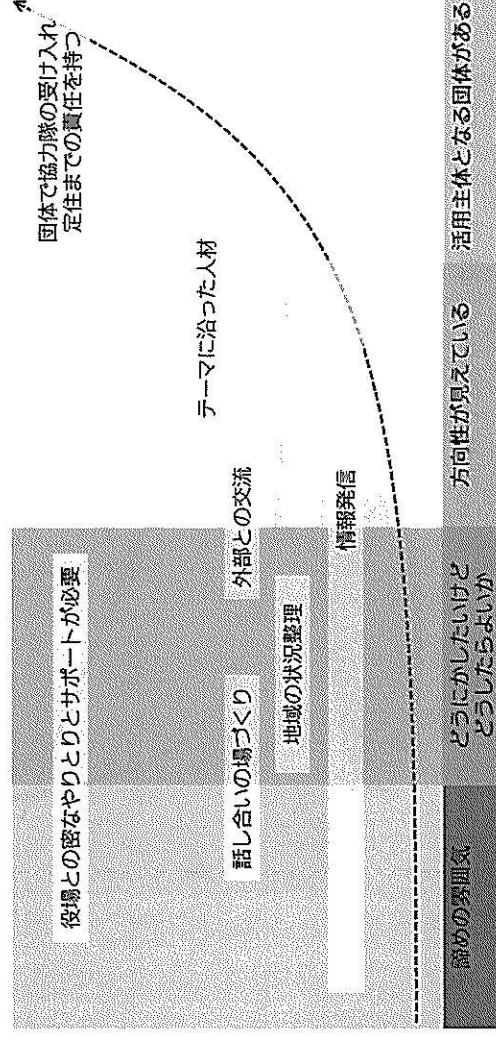
自治力の放置
まずは足元から

「事務局してくれ」
「草刈してくれ」

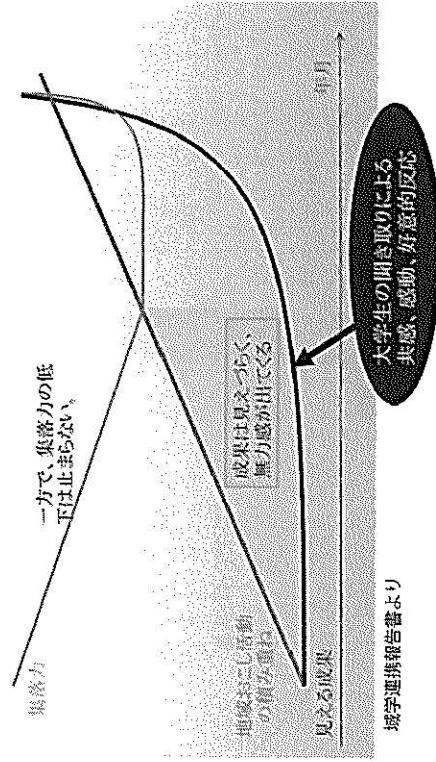


介護ではなく
リハビリ

その地域に合った段階の活動と入り方



分かりやすい数字や物を求めがち



金や数字じゃない基準で、地域おこし活動を評価できる体制を。

協力隊 1人や2人で劇的にどうにか出来るものではない！

安芸高田市

新公共交通システム

安芸高田市 企画振興部 政策企画課

安芸高田市



平成16年3月1日発足
6町が新設合併
吉田町 八千代町 美土里町
高宮町 甲田町 向原町
北に島根県、南に県都・広島市
が位置する中山間地域

面積 537.75km²
人口 31,487人
人口密度 58.5人/km²
高齢化率は35%
(平成22年国勢調査)

過疎化と高齢化が同時進行中

主な交通網 JR芸備線・JR三江線、国道54号線、県道37号線、中国自動車道

交通体系イメージ 新公共交通システム運行開始前



平成21年9月まで
広域路線バス
(広電バス・備北交通ほか)
10系統 近隣市町間交通

市内完結路線バス (備北交通)
29系統 3.5回/日(月～土)

予約乗合タクシー(タクシー事業者)
17系統 週1日1往復

スクールバス・へき地患者輸送車
智教寺地域・川根地域

安芸高田市の公共交通の特徴・課題

1. 生活圏とバス運行の方向が一致しておらず、目的地に行けない地域がある。
2. バス停まで足が痛くて行けないとか、乗降に不安があることなどの身体的な課題がある。
3. 朝夕の通学や通勤の時間帯には、一定の人数を同時に運ぶ大きさの乗り物が必要。
4. 乗客の少ない時間帯は小型車両の導入を希望する声が多い。

※市境をこえる広域路線バスは1日を通して走ります。

[illegible]

The map illustrates the transportation infrastructure of Gifu Prefecture. Key features include:

- Geographical Features:** Gifu River (岐阜川), Gifu Bay (岐阜湾), and various mountainous regions.
- Major Cities and Towns:** Gifu City (岐阜市), Takahashi City (高橋市), and other significant urban centers.
- Transportation Networks:**
 - Bus Routes (広域バス):** Represented by blue lines, connecting major hubs like Gifu City and Takahashi City.
 - National Roads (国道):** Represented by green lines, providing long-distance travel options.
 - Prefectural Roads (県道):** Represented by red lines, linking regional centers.
 - Municipal Roads (市町村有償運行):** Represented by black lines, serving local communities.
 - Private Bus Routes (北広島町営バス):** Represented by purple lines, specifically in the northern part of the prefecture.
- Other Labels:** Various smaller locations and specific bus lines are labeled throughout the map, such as "高富線" (Takamichi Line) and "高富駅" (Takamichi Station).

お太助ワゴン



あきたか太助

運行時刻表

地域⇒吉田	吉田⇒地域
午前 8:30	午前 8:00
9:00	10:00
10:00	12:00
11:00	午後 1:00
午後 1:00	2:00
3:00	2:30

予約受付電話

受付センター

(安芸高田市地域振興事業団)

しない いこういこう

電話 0826-47-1515

受付日 月曜日～金曜日

受付時間 午前 8:00～午後 5:00

利用方法

1 利用する前には、利用登録が必要です。

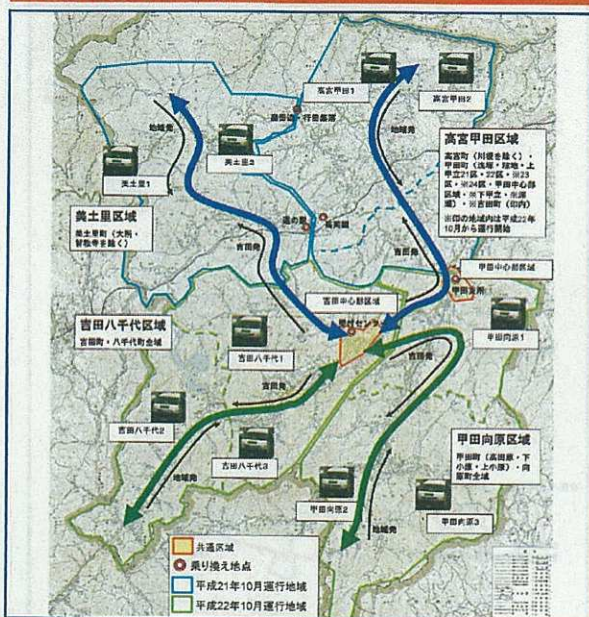
お太助ワゴンを利用する場合は、事前に登録が必要です。手続きは市役所政策企画課か、各支所総合窓口課で行えます。

2 利用するときは、事前に予約が必要です。

お太助ワゴンを利用するときは、事前に予約が必要です。利用の2日前から、利用当日の乗りたい便の出発時間30分前までに予約（※8:00吉田発便と8:30分地域発便は前日までの予約）をしてください。予約は受付センター 電話47-1515へ電話をお願いします。

予約する際は、①お名前と、②何日の、③何時ごろの便で、④どこから、⑤どこまで行きたいかを受付センターのオペレーターにお伝えください。オペレーターがご利用いただける便を案内します。

お太助ワゴン運行区域



市町村運営有償運送

美土里町の智教寺・大所地域と、高宮町の川根地域にお住まいの皆さんの通院や通学、買い物など生活を総合的に支える公共交通の運行に、両地域の皆さんとともに取り組んでいます。

地域の皆さんが気兼ねなく移動できることによって、いつまでも安心してそれぞれの地域で暮らすことができる一助を担うため、日々、安全運行しています。



川根 もやい便

■ご利用いただける方
川根地域にお住まいの方
川根地域にお住まいの方の親族
川根地域を訪れる方

■主な行き先
川根地域内
三次市作木町の医院・香淀駅
高宮町内
吉田町

智教寺・大所 友愛とろっこ便

■ご利用いただける方
智教寺・大所地域にお住まいの方
智教寺・大所地域にお住まいの方の親族
智教寺・大所地域を訪れる方

■主な行き先
昌南町
高宮町川根地域
美土里町内
吉田町